

# My Story ~ 広響楽団員が音楽との出会いや広響との出会いを語ります。~



首席ヴァイオリン奏者  
安保 恵麻

広島を初訪問したのは、1999年8月。その年、私はPMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)という、毎年札幌で開催されている、世界中からオーディションによって集まった音楽家の卵たちと広島へやってきました。その仲間の中には、戦争によって心に深く傷を負っている友人もいました。そんな仲間と共に、広島での演奏会前に訪れた平和祈念館や原爆ドームをみて、国や人種、宗教も様々な友と涙したことをよく覚えています。

PMFという音楽祭は、一か月間札幌で共同生活をしながら、ウィーンフィルやベルリンフィルの首席奏者の方々にオーケストラのノウハウを習うという、本当に贅沢な音楽祭で、でも、間違いなく私は、そこで大きな転機を迎えました。ウィーンフィルの首席ヴァイオリン奏者のハインリヒ・コルさんの隣でベートーヴェンの「英雄」を演奏したり、ウィーンフィルの方々と一緒にメンデルスゾーンの前奏曲八重奏を演奏したりと、夢のような機会を与えていただきました。そんな経験をする中で、私もオーケストラに入団して、いつかコル先生みたいな音の出せる首席奏者になりたい!! それが私の夢となっていました。

まさか、そのPMFから6年後、私の夢をつくってくれたPMFで訪れた広島のオーケストラの首席奏者に就任するなんて、本当に夢のようでした。

それから、今年で広響に入団して11年目。がむしゃらで、必死だった10年を経て、少しばかり心に余裕が生まれたように感じます。

今年は、オーケストラに入ったら演奏してみたかった、R.シュトラウスの「ドン・キホーテ」を演奏します。チェロがドン・キホーテ役。ヴァイオリンは、ドン・キホーテの従者、サンチョ・パンサ役。この曲は、弦楽器弾きのオケマンなら、一度は演奏してみたい曲のひとつだと思います。今回は、いつも一緒に演奏している、広響の首席チェロ奏者のマーティンさんと演奏します。自分の所属するオケと、この「ドン・キホーテ」を同じオケの首席奏者同士で演奏できるなんて、これ以上ない最高の機会です。

どんな新しい自分が発見できるのか、どんな成長を自分で感じられるのか、本当に自分自身で楽しみにしています。

## 10/30(金) 第353回定期演奏会

指揮: アラン・プリバエフ  
チェロ: マーティン・スタンツェライト ヴァイオリン: 安保 恵麻  
R.シュトラウス: 交響詩「ドン・キホーテ」Op.35 ほか



首席チェロ奏者  
マーティン・スタンツェライト

広島交響楽団に入団したのは、私が27歳の時でした。今思うと、当時はとても若く、広島までの道のりはとても遠かったです。ここに、ヴァイオリンを持つ2歳の時の写真があります。弓を弦にきちんと交差させ、左手にはヴァイオリンをしっかりと握っています。

私に大きな影響を与えるチェリストとの出会いがこの一年後だったことをはっきりと覚えています。彼は大きな車に乗っていて、いつも大きな音で演奏していました。チェリストは演奏中、座っていてもいいということを知ったのもこの時でした。見るもの聴くもの全てに感動していました。最初にチェロを教わった先生は穏やかで優しい人でした。レッスンの間、アームチェアに座り、チェロのことをたくさん話してくれました。先生のリビングルームの壁には有名なチェリストの肖像画が飾られていたことも覚えています。その後、アマチュアオーケストラに参加しました。最年少の私は大人に交じり、ベートーヴェンからマーラーまで、数多くのオーケストラのレパートリーを学びました。

私はドイツ西部の都市エッセンのフォルクヴァング音楽大学で学びました。大学は少し郊外のバロック時代に建てられた素晴らしい寺院の中にあつた。在学中は、ドイツで最も有名な室内オーケストラの一つ、ドイツ・カンマーアカデミー・ノイスの奏者として様々な経験を積むことができました。しかし、学生生活は終わり、ヨーロッパで最も美しい街の一つ、コペンハーゲンに移るようになりました。そこでは、世界最古のオーケストラのチェリストになることができ、大変光栄でした。

その後はドイツに戻る予定でしたが、日本で自分の運を試してみたいというアイデアが閃いたのです。1年くらい日本に滞在し、ヨーロッパに戻ろうという考えでした。それが気づけばもう17年。しかし、広響との時間は素晴らしいものです。その気持ちはずっと変わっていません。

**編集後記** 広響が誇る二人の首席奏者が出演する第353回定期演奏会。R.シュトラウスの交響詩「ドン・キホーテ」では2人のソロに注目です。誌面に関してのご意見ご要望は広響事務局まで♪

公益社団法人 広島交響楽協会 (受付時間 平日9:00~17:20)

TEL: 082-532-3080 FAX: 082-532-3081 URL: http://hirokyo.or.jp E-mail: info@hirokyo.or.jp

# TREND HIROKYO

## トレンド広響

2015年 夏号  
No.81

公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F  
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081  
URL http://hirokyo.or.jp E-mail info@hirokyo.or.jp



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA  
~平和と希望への祈り~

## Music for Peace ~ 世界に平和を!



©Y.Koschi

被爆・戦後70年を迎える8月、現代最高のピアニスト、マルタ・アルゲリッチをソリストに迎え、広島と東京で「平和の夕べ」コンサートを開催することとなりました。2015「平和の夕べ」コンサートでは、Music for Peace ~ 世界に平和を! と題し、音楽に平和への祈りを込めておくりします。

6月7日(日)より一般発売をしております8月5日(水)の広島公演のチケットはおかげさまで全席完売いたしました。多くのお申し込みをいただき、誠にありがとうございました。今回の公演はアルゲリッチの娘であるアニー・デュトワ、そして作家の平野啓一郎の二人も朗読で出演し、〈音楽で平和〉を奏でる広響ならではのコンサートとなっています。

前半はベートーヴェンの音楽により、不屈の魂と命溢れる希望のメッセージを。広島・長崎への原爆投下とポーランドを襲ったホロコーストを『第二次世界大戦で目撃したもっとも恐ろしい犯罪』とし、「音楽には人を愛する事を育み、人を傷つける気持ちをなえさせる力が宿っている」という信念のもと日本での演奏活動を行うアルゲリッチは、人々に力と希望を与えるベートーヴェンの作品から、彼の最初の傑作とも言える「ピアノ協奏曲第1番」をこの度の協演目目を選びました。

後半にはケプラーの法則で知られる、ドイツの天文学者ヨハネス・ケプラー(1571~1630)の生涯を描いたヒンデミットのオペラ「世界の調和」から、オペラの発表に先駆けて創られた同名交響曲をお聴きいただけます。

昨年、指揮活動50周年を迎え「文化功労者」に選ばれた秋山和慶の指揮と現在音楽監督をつとめる広島交響楽団とともに、ヒロシマから平和と希望のメッセージを音楽で届けます。



また、9月には、特別ゲストを招いて開催する〈プレミアム定期〉の第1弾である第352回プレミアム定期演奏会が開催されます。格別な一夜~Premium Nightと題したこの定期演奏会ではゲストに諏訪内晶子を迎え、モーツァルトのヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」を奏でます。いよいよ巨匠の道へと突き進む秋山の指揮によるベートーヴェンの交響曲第7番とともに皆様にお届けする格別の一夜をどうぞお聴き逃しなく。

## 中期定期会員募集中!(9月14日まで受付)

9月から11月までの定期3公演と、12月の特別定期演奏会をお得にご鑑賞いただける中期定期会員を現在募集しています。

料金 ▶ S席 17,500円 A席 16,000円 B席 14,500円

- 9/15 18:45 第352回プレミアム定期演奏会
- 10/30 18:45 第353回定期演奏会
- 11/10 18:45 第354回定期演奏会
- 12/15・16 18:45 第355回特別定期演奏会

お申し込みは広響事務局まで(082-532-3080)



第352回プレミアム定期演奏会  
ヴァイオリン: 諏訪内 晶子  
指揮: 秋山 和慶

第353回定期演奏会  
指揮: アラン・プリバエフ  
チェロ: マーティン・スタンツェライト  
ヴァイオリン: 安保 恵麻

第354回定期演奏会  
ヴァイオリン・ソロ・コンサートマスター:  
フォルクハルト・シュタイデ

第355回特別定期演奏会  
指揮: 大植 英次  
ヴァイオリン: 佐久間 聡一

広響×進物の大進  
コラボCD

# 音楽の贈り物Vol.1 ～生まれくる命に希望の祈り～

被爆70年を迎えるにあたり「祈り」をテーマに、2014年12月セッション録音を行ったオリジナルCDです。収録内容はいずれもお馴染みの名曲で構成され、プレママ(妊婦)の方などへの癒しのCDとして作成。進物の大進は広島交響楽団と広島の文化を応援しており、地域文化振興と妊婦の方々へのエールの気持ちを込めて本CDを贈るものです。

好評販売中!



指揮:末廣誠 演奏:広島交響楽団  
収録曲:モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」  
ブラームス「ハンガリー舞曲第5番」  
エルガー「愛のあいさつ」ほか

会場販売価格:2,000円(税込)  
お問い合わせ▶広響事務局 ☎082-532-3080

## YouTube「広響チャンネル」で 広響 定期音源をお聴きいただけます!

1曲5分以内の抜粋ですが、秋山和慶の指揮によるブラームスの交響曲、第349回定期演奏会で大植英次氏が指揮したベートーヴェンの交響曲第1番など、未公開音源ばかりです。これからも随時音源を追加して参ります。シェアやリンクもフリーですので、皆様ぜひご覧ください!



## ファン投稿 「私と広響」大募集

皆様の広響との思い出やエピソードを事務局までお寄せください! 採用された方は、2015年度定期演奏会のプログラム連載企画「ファン投稿「私と広響」」に内容を掲載させていただきます、さらに広響主催演奏会のチケット(1枚)をプレゼントします。また掲載の有無にかかわらず、原稿をお寄せいただいた方全員に広響オリジナルグッズをプレゼント。どうぞふるってご応募ください!



(応募多数の場合、プログラムへの掲載は事務局にて選ばさせていただきます。なお、選ばれなかった方々の投稿もHP等でご紹介させていただく場合があります。)

### 応募方法

郵便、FAX、メールに以下を明記のうえご応募ください。(①～④は誌面には掲載されません)

- ①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④メールアドレス
- ⑤ペンネーム・匿名(空欄の場合は①を掲載します) ⑥タイトル
- ⑦内容(1,000字以内、内容に関連のある写真があればお送りください。)

【郵便】〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3階 広響事務局  
【FAX】082-532-3081 【E-mail】info@hirokyo.or.jp

- ※留意事項
- ・おひとり様何回でもご応募いただけますが、プレゼントの進呈は1回限りとさせていただきます。
- ・郵送にてお送りいただきました原稿、写真は返却できません。
- ・お寄せいただいた内容は、当団のホームページや広報誌で紹介させていただくことがあります。また取材や確認のために、後日担当者よりご連絡させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 広島電鉄キャンペーン

### 広電電車・広電バスに乗って 広響の音楽に出会おう!

広響ラッピング電車を運行していただいている広島電鉄が、交通系ICカード「PASPY」を使って広電電車・広電バスにご乗車された方を対象に、抽選で広響コンサートペアチケットなどが当たるキャンペーンを実施しています。「PASPY」を使って、広島電鉄の電車またはバスに各応募期間中に10回以上ご乗車された方を対象に、抽選で「秋山和慶のディスカバリー・シリーズ」のペアチケット、秋山音楽監督のサイン入り著書、楽団員のサイン入りCDが当たるキャンペーンです。応募はがき付きチラシをご覧ください。応募はがき付きチラシをご覧ください。



応募期間	応募方法
第2回:5/26(火)～9/15(火)	広電の各定期券窓口(営業時間内のみ)や広電電車・広電バス車内などで配布される応募はがきに必要事項をご記入の上、ご応募ください。
第3回:9/16(水)～11/16(月)	
第4回:11/17(火)～2016.2/15(月)	

■広電電車テレホンセンター ☎082-242-0022(平日9:00～17:45)

■広電バステレホンセンター ☎082-221-0050(平日9:00～17:45)

## 「アフィニス夏の音楽祭2015広島」開催

詳しくは [http://www.affinis.or.jp/summer\\_/index.html](http://www.affinis.or.jp/summer_/index.html)

開催期間 8/17(月)～25(火)



指揮/秋山和慶

世界的にも珍しい、プロフェッショナルとして活躍する演奏家のためのセミナー音楽祭「アフィニス夏の音楽祭」。27回目となる今年は、2年ぶり4度目となる広島での開催です。(昨年は山形で開催。)

世界で活躍する音楽家と、広響をはじめとする日本のプロ・オーケストラメンバーが室内楽とオーケストラに取り組みます。公開セミナーや室内楽演奏会、最終日にお送りする広響とアフィニス祝祭管弦楽団の合同オーケストラ演奏会もお楽しみに!



〈音楽監督〉  
ヴァイオリン/  
四方 恭子



ヴァイオリン/  
ヘンリック・  
ホッホシルト



ヴァイオリン/  
川崎 洋介



ヴァイオリン/  
ポール・ベシュティ



チェロ/  
イヴ・サヴァリ



コントラバス/  
イェルク・  
リノヴィツキ



フルート/  
ヘンリック・  
ヴィーゼ



オーボエ/  
エマニュエル・  
アビュール



クラリネット/  
ライナー・ミュラー  
=ヴァン・レクム



ファゴット/  
ヘンリック・ラビーン



ホルン/  
ディヴィッド・  
パイアット



〈ゲスト〉  
ピアノ/  
野田 清隆

## 平成27年定時総会が開催されました。

6月18日(木)に、平成27年定時総会が開催され、平成26年度の事業報告・決算報告が行われ、寄付金増加・人件費削減等による約1千万円の黒字が承認され、累積損失は約3千万円に縮小しました。会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

また、総会終了をもって任期満了となる理事および監事の選任の件では、及川享、小野雅樹、中山雅文の3理事と永年にわたり理事を務めていただいた、仁田一也理事が退任し、後任として、谷本睦志(広島市市民局長)、渡部伸夫(中国電力株常務取締役)、森永智絵(広島県環境県民局長)の3氏が選任されました。また、その他25名の理事および2名の監事は再任されました。さらに、平成27年度の事業計画についても報告されました。



## 広島市被爆70周年記念事業 ユネスコ創立70周年

### 「人の心に平和のとりでを築くコンサート」 (ユネスコ憲章前文より)

## 明るい未来を目指して



人はみな兄弟になる  
「ベートーヴェン  
第九交響曲」

指揮:大野 和士

ソプラノ:リー・シューイン アルト:小山 由美 テノール:西村 悟 バリトン:  
サイモン・ニール 合唱:東京オペラシンガーズ オーケストラ:広島交響  
楽団、国内外著名オーケストラの首席クラスによる特別編成  
〈曲目〉武満 徹:弦楽のためのレクイエム(1957)、モーツァルト:アヴェ・ヴェ  
ルム・コルプスK.618、ベートーヴェン:交響曲第9番Op.125〔合唱つき〕

2015年 8/9(日) チケットのお申し込み・お問い合わせ  
[15:00開演] NPO法人 音楽は平和を運ぶ  
上野学園ホール ☎082-247-8604  
※広響事務局でのチケット取り扱いはありません。



## P3HIROSHIMA春の招待事業

4月26日(日)第18回廿日市定期演奏会において「P3 HIROSHIMA 春の招待事業2015」を行いました。広島県内在住の5組19名のご家族を、はつかいち文化ホールさくらびあで開催された第18回廿日市定期演奏会にご招待し、ゲネプロ鑑賞・コンサート鑑賞のほか、コンサートミストレス・首席奏者との写真撮影や、普段見ることのない舞台裏を見学するバックステージツアーなどの体験プログラムをお楽しみ頂きました。



## 広響被爆70年HIROSHIMA事業への寄付

### お礼とお願い

被爆70年HIROSHIMA事業へのご寄付にご賛同いただき、誠にありがとうございます。ご寄付いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。

2015年度シーズンは被爆70年として様々な事業と一層の基盤強化を図って参ります。何卒この趣旨にご賛同いただき、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

寄付の種類  
【法人】10,000円 □  
【個人】1,000円 □  
詳しくは広響事務局まで  
お問い合わせください。

## 入場無料 公開練習のお知らせ

【場所】アステールプラザ内オーケストラ等練習場  
【時間】10:30～16:00

広響の活動をより多くの方にご理解いただくため、定期演奏会の練習を公開しております。コンサートまでの音づくりの現場をご覧いただけるまたとない機会です。お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。(就学前のお子様のご同伴はご遠慮ください。)

●練習中は随時入退場できますが、昼休憩の間はご入場いただけません。また、練習は早く終了する場合がございます。予めご承知おください。

7月の予定 7/21(火)・22(水)・23(木)  
【内容】第351回定期演奏会(7/24)のリハーサル  
9月の予定 9/10(木)・11(金)・12(土)  
【内容】第352回プレミアム定期演奏会(9/15)のリハーサル

## 移動音楽鑑賞教室

8/27(木)・28(金)  
呉市内小学校音楽鑑賞教室

9/3(木) なぎさ公園小学校  
音楽鑑賞教室

9/18(金) 広島市立美鈴が丘中学校  
音楽鑑賞教室

※入場は関係者のみ